

●生活・法律相談は

◆市議会議員 高野 とも (7155)1683
 ◆市議会議員 いぬい 紳一郎 (7159)2773
 ◆元市議会議員 せのお 七重 (7146)0694
 ◆市議会議員 小田 桐たかし (7154)0878
 ◆市議会議員 徳増 きよ子 (7148)6871
 ◆サラ金、交通事故、遺産相続、借地借家、教育、医療、年金、住宅、パート労働、介護、その他、困ったこと、わからないこと、どんなことでも気軽ににおよせ下さい。

流山民報

2010年新春号
 第164号
 編集発行人
 日本共産党流山市議団
 流山市加4-1688
 TEL/FAX (7157) 6140
 E-Mail : kfbkd645@ybb.ne.jp
 http://www.geocities.jp/kfbkd645/index.htm

だれもが安心できる政治へ

2010年

迎春

雇用・暮らし・平和 みんなの力で前進を!



新しい年をどのように迎えられるでしょうか。暮らして雇用の破壊、貧困の広がりは一層深刻さを増しています。

それに対して、「政治を変えたい」という国民の願いが、『政権交代』を実現させ、新しい歴史のページを開きました。さらに昨年、柏駅前で派遣村が開設され、130人のボランティアが参加するなど、政治を前向きに動かそう、自分も何かしたいと一人一人

が、立ち上がっています。一方、流山市政は、構造改革・新自由主義路線を押し進め、TX沿線の巨大開発と高額所得者・企業の誘致にまい進しています。

日本共産党は、国民・市民とさらに深く結びつき、誰もが安心できる政治・人間らしく働ける社会の実現に全力をつくします。市政では、みなさんと一緒に、「住んでよかった」と市民が実感できる流山市へ転換するためにがんばります。

【2009年実績】

国保の医療費減免を実現

- 介護保険料の引き下げ
 - 保育所の新增設で待機児童解消に向け前進
 - 在宅介護度3以上の紙おむつ代助成
 - 国保料分納の方も医療費負担の軽減
 - 学校給食に地元産の米を使用
 - 生ゴミ堆肥処理機を学校に増設約束
 - 女性特有がん検診への助成
 - 就学援助申請の随時受け付けを広報に掲載
 - 生活保護法外援護（各種減免制度）の周知徹底など
- その他、日本共産党単独で条例案を2回提案。政策活動を積極的にすすめています。

今年も、一層のご支援、ご協力をお願いします。



柏駅前で行われた「12.24ちば派遣村in東葛」

参院選の年

「建設的野党」を伸ばしてください

日本共産党

民主党中心の鳩山政権が誕生して4か月。「雇用・暮らしを守って」との願いは、どれだけ実現したでしょうか。7月には、政権交代後、最初の国政選挙Ⅱ参議院選挙がおこなわれます。

した。普天間基地問題は混乱し、来年度予算編成でも財源問題で行き詰まり、子ども手当の財源に庶民増税をあてようとしています。財界中心、米国の中心の「二つの異常」と対決できない政権の限界です。

この間、国民の運動で、母子加算復活やC型肝炎対策など前進はあるものの、後期高齢者医療制度廃止先送りなど、見過ごせない問題も出てきま

めざして、全力をつくします。日本共産党は、国民要求にこたえて現実政治を前に動かします。異常な対米従属の克服、「ルールある経済社会」の実現

会 派	日本共産党				流 政 会						公明党			改革21 市民クラブ			民主 みらい		民主 党	社 民 党								
	高野 とも	乾 紳一郎	小田 桐仙	徳増 きよ子	坂巻 忠志	宮田 一成	中川 弘	山崎 専司	松野 豊	戸部 源房	青野 直	中村 好夫	伊藤 實	馬場 征興	田中 人実	松尾 澄子	関口 和恵	秋間 高義	海老原 功一	酒井 睦夫	田中美 恵子	横須賀 靖	松田 浩三	高瀬 眞木	森田 洋一	藤井 俊行	堀 勇一	高橋 ミツ子
流山市総合計画後期基本計画	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
文化会館駐車場料金を無料にする修正案	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×
敬老祝い金77歳支給をカットする条例改正	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	席	○	○	○	○	×
自転車駐車場の指定管理者の指定について	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
中小業者の自家労員を必要経費として認めることを求める意見書提出に関する請願書	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

○=賛成 ×=反対

みなさんの願いに 心をよせて 日本共産党



市議会議員
高野 とも



市議会議員
いぬい 紳一郎



市議会議員
小田 桐たかし



市議会議員
徳増 きよ子

12月議会は、市の今後10年間の基本計画、来年度予算編成をにらんだ条例改正などが審議されました。日本共産党は、巨大開発と福祉切り捨ての井崎市政と対決し、市民の暮らし第一の立場で論戦を展開。さらに今年2回目となる条例提案（文化会館駐車場無料化）を提案するなど奮闘しました。

保育、子どもの医療費

子育てしやすいまちへ

市民・保護者の世論と運動で、H21・22年度389

人分の保育所が増設されることに。子どもの医療費助成も拡充する流れです。日本共産党は、制度後退を許さず、願いを届け続け、『子育てするなら流山』といえるまちを一緒につくろうと、呼びかけ、運動を広

げています。いま幼稚園に続き、保育所まで『公立』を廃止しようとする市長に、真っ向から対決するのは日本共産党だけ。一緒に、公立も私立も共に福祉・教育の専門性を高められる環境整備へ力をあわせましょう。

貧困と格差是正、高齢者のくらし

誰もが安心して暮らせるまちへ

今、政治に求められていることは、暮らしを守ることに。日本共産党は高齢者福祉の拡充、市営住宅の増設などを提案。特に、生活保護の充実・強化で福祉の底上げに力を尽くしてきました。

しかし市は、敬老祝い金など市独自の高齢者福祉予算を削減し、「市営住宅は増やすつもりはない」と冷たい答弁に終始しました。誰もが安心して暮らせる

まちづくりにご一緒に力をあわせましょう。

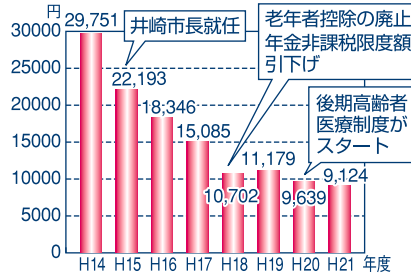
流山市の過去・現在・未来

10年間の後期基本計画

「暮らし・福祉を大切に、環境を守り、地域経済の内なる発展を追求する『もう一つの流山市』をめざす」と日本共産党は主張、後期基本計画に反対しました。

市長の提案は、相変わらずTX沿線中心の開発型まちづくり。しかし、巨大開発の破たんは避けられず、森を剥ぎ取り「環境を守る」とは言えません。多くの市民が「生活の苦しさ」を訴えているのに生活支援は貧弱、特養ホーム増設もわずかで老後の安心はありません。一方で、お金持ちや企業を呼び込む誘致活動を強めるというのです。市民生活に向き合った「基本計画」とは到底いえません。

こんなに削減：高齢者福祉予算（一人当たり）



20年間で約50haもの森林が減少

環境にやさしいまちへ

「2020年までに温暖化ガス20%削減（90年比では1.8%削減）：流山市の中期目標に、保守系議員からも異論が出されました。「他自治体の参考となる取組を」と市長は言います

が、1.8%削減目標では『環境重視』が問われます。京都議定書の90年から温暖化ガスは22%も増加、森林は約50ha（千葉県農林業

先進国としてふさわしい温暖化ガスの削減と残された森を守るためには、巨大開発の根本見直しは避けられません。

統計）も減少しています。TX沿線整備で640haもの開発をすすめてきたからです。

進めば地獄？ TX沿線開発

「人口増・地価上昇が前提の開発では進めば地獄、止めれば極楽」と都市計画専門家も指摘するほど、沿線開発は深刻です。借金もできず、移転補償費も足りず、土地も売れない…西平井鰯ヶ崎地区（市施行）には保守系議員からも苦言が出されています。わが党の警告も聞かず、開発にまい進してきた市長、他党・会派の責任が問われます。

事業仕分けで福祉をばっさり

「ムダ使いをなくす」と事業仕分けで、福祉・保健関連事業を削減。いったい、どこを向いた市政なのでしょうか。

雇用の創出、にぎわいの商店街へ 地域経済が潤うまちへ

経済不況で、雇用も市内産業も大打撃。日本共産党は、国・県・市に緊急経済対策の取り組み強化を提起し、地域職業相談室（江戸川台）での雇用・福祉の総合窓口設置を市へ働きかけています。

市は「企業誘致を強化する」とする一方で、駅前輪場整備業務からシルバー人材センターをはずし、会員60名が失職の可能性も。学校給食民間委託では市民雇用が減少しています。地域経済が潤い、雇用をまもる取り組みが求められています。

身近な要求実現

防災無線の不具合を修理（こうのす台）

高野 とも



生活道路の安全確保。路面表示実現（加4丁目）

いぬい 紳一郎



美田・駒水通り抜け 道路来年度拡幅へ

小田 桐たかし



向小金福祉会館入り口 交差点、来年度着手へ

徳増 きよ子

